琵琶湖畔　おごと温泉　湯の宿　木もれび

Biwakohan Ogoto Onsen Yunoyado komorebi
（滋賀県大津市）

今回紹介するのは、滋賀県の雄琴温泉にある「湯の宿　木もれび」である。この宿にももちろん温泉はあるのだが、宿泊代に 700 円を追加支払いすれば、隣にある「湯元館」の 4 種類の風呂も入りたい放題になる。これはお得だ。「湯元館」の取材記録は別途アップしているので、そちらもご参照願いたい。

さて、「湯の宿　木もれび」では、「山吹の湯」「うす紅の湯」という 2 種類の風呂が朝夕で男女入替となる。まず、「山吹の湯」を紹介しよう。

風呂は 1 階にある。脱衣室には脱いだものを入れる籠が 12 個、コインの不要な貴重品ロッカーが 28 個、洗面台が 2 個あり、アメニティーとしてドライヤー1 個、櫛、髭剃り、綿棒、ヘアトニック、ヘアリキッド、アフターシェーブローション、フェイスケアミルクがある。

浴室はシンプルで、洗い場と浴槽があるのみだ。洗い場は 5 か所。シャンプー、ボディーソープ、コンディショナーが完備している。

浴槽はやや熱めの湯温で、定員 5 名ほどだ。気泡が出ている部分があるが、1 人分のスペースしかない。外を見れば、庭園がライトアップされている。

次に「うす紅の湯」。「山吹の湯」との違いだけ紹介すると、貴重品ロッカーの数は 12 個、洗い場の数は 10 か所、浴槽は適温で定員は 8 名ほどだ。つまり、規模は「うす紅の湯」が「山吹の湯」より大きい。外の庭園はなぜか南国風だ。

湯上りには 1 階にある娯楽室がお勧め。ワンピース、ドラゴンボール、ヒカルの碁、スパイファミリー、スラムダンク等の漫画本が読めるスペース、カラオケルーム（有料）、ビリヤード台 1 基、卓球台 1

基、無料で利用できるマッサージ椅子１基がある。また、ロビーにはアイスクリームの無料サービスもある。一口サイズのアイスが食べ放題なのだ。但し、高級品ではない。

尚、「湯の宿　木もれび」へのアプローチは恐ろしい急坂である。滑りやすい路面になっていると、かなり危険だ。しかも、すれ違いはほぼできない。十分に注意して走行しよう。もちろん歩きの場合は、確実に息切れすることになる。建物の高さにして、6 階分を登らなければならないからだ。しかし、それを登り切れば、温泉が待っている。

山吹の湯

うす紅の湯

DATA

名称	琵琶湖畔　おごと温泉　湯の宿　木もれび
所在地	滋賀県大津市苗鹿 2 丁目 30-1
電話	077-579-8585
営業時間	14：30～24；00、6：00～10：30
定休日	無休
入浴料	宿泊者は無料、日帰り入浴不可
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
泉質	アルカリ性単純温泉（低張性アルカリ性温泉）
効能	筋肉又は関節の慢性的な痛み又はこわばり （関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期） 運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、抹消循環障害 胃腸機能の低下（胃がもたれる、胃にガスがたまるなど）、軽症高血圧 耐糖能異常（糖尿病）、軽いコレストロール血症 軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症 ストレスによる諸症状、（睡眠障害、うつ状態など） 病後回復期、疲労回復、健康増進
取材日	2023 年 5 月 5 日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	びわ湖バレイ